

## 書籍のご紹介

# 【ワクチンと予防接種のすべて 見直されるその威力 第3版】

編著：尾内一信／高橋元秀／田中慶司／三瀬勝利



2019年10月15日 改訂第3版発行

発行所：金原出版株式会社

〒113-0034 東京都文京区湯島2-31-14

定 価：本体4,500円＋税

本書の初版『ワクチンと予防接種の全て』が2009年に刊行されてから10年以上の月日が経ちました。第3版には、第2版が刊行された2013年以降の新たな情報が収載されており、さらにこれまでの記述についても全面的な見直し、書き直しが行われています。また、臨床分野や新薬審査分野については一層充実した内容になっています。

国内のワクチンを取り巻く状況として、新ワクチンの承認制度などに問題があり、最近では子宮頸がんワクチンの副作用裁判やGMP違反事件が挙げられます。また、過去に起きた予防接種による副作用事件により、一部の国民の間にはワクチンに対する不信感がある状況です。ワクチンに対する誤解を助長している理由のひとつに、ワクチン関係の本が医療関係者向けの実用書か子どもの予防接種を受ける際の保護者向けの説明書しかないことが挙げられます。本書はワクチンに関する全体的な解説書となることで、ワクチンに対する不信感を除くこと、より多くの方にワクチンの理解と関心が得られることを最大の目的とした内容となっています。

モダンメディア編集室

### 目次

- 第1部 ワクチン概論—予防接種の昨日、今日、明日—
  1. ワクチン開発の歴史と、安全面でも優れた多様なワクチン
  2. ワクチンの効果と予防接種の役割
  3. 医薬品としてのワクチン—ワクチンの承認審査—
  4. ワクチンの分類とワクチンに含まれる成分
  5. 予防接種の副作用で健康被害を受けた人たちに対してなすべきこと
- 第2部 ワクチン各論—種々多様なワクチン—
  1. わが国で承認・使用されている主なワクチン
  2. トラベラーズワクチン（海外渡航時に使うワクチン）
  3. 近く導入が期待されている新ワクチン
  4. 新興感染症用ワクチンとバイオテロ用ワクチン
  5. これからのワクチン—多種混合ワクチンの開発と注射によらない接種法の考案—
  6. 抗毒素抗体と急増する抗体医薬
  7. 人獣共通感染症の予防対策と動物用ワクチン
- 第3部 予防接種時の注意とワクチン関連の法令
  1. 予防接種時の注意事項
  2. 予防接種関連の法規制
- 第4部 予防接種に関するQ&A